

参加費無料

令和6年度

おかやま森づくりサポートセンター



活動発表会参加者募集

日時：令和7年1月19日（日） 13:00～15:30（受付12:30～）

会場：建部町文化センター 小ホール

■講演

演題 「樹護士」アーボリスト(Arborist)について

講師 (株)かわうち林業 代表取締役

河内 孝介(かわうち こうすけ) 氏

略歴

河内氏は平成6年吉備中央町に生まれ、高校卒業後造船会社に就職するが半年で退職し、カナダとオーストラリアに3年間留学。帰国後は森林組合で樹木の育成や伐採の現場作業に従事した後、20代半ばで独立し、林業専門の法人組織「(株)かわうち林業」を立ち上げた。



講演の要旨

樹護士アーボリスト®とは、ATI(アーボリストトレーニング研究所)の認定資格で、樹木に関わるプロフェッショナルとして、一定基準以上のツリークライミング技術、樹木に関する知識などを修得し、試験を合格した者だけに与えられる認定資格で、かわうち林業はこの認定団体です。

大きく成長した木を伐採する際、通常は根元から切り倒すことが多いですが、住宅街などの狭い場所でそのような伐採を行ってしまうと、周りの建物や人々に被害が及んでしまいます。アーボリストはツリークライミングの技術を駆使して、重機が入れないような狭い場所に生えている木の上にも登り、部分的に木を切り取りながら伐採する「特殊伐採」や樹木の保存作業などを行っています。

■活動発表

○ 新見自然守り隊

新見自然守り隊は、2021年から毎年林業体験イベントを開催しており、これまでの開催経緯、開催状況、今後の計画等について報告します。

定年退職後Uターンして、親から山林の管理を引き継ぐ中で、持続可能な管理を心がけたところ、それぞれの作業が、地球温暖化防止、洪水・土砂崩れ防止、“豊かな森は豊かな海を育てる”に深く結びついていることに気づき、現在林業に関係のない方にも、出来るだけ林業について実感してもらいたいと考え体験イベントを開催しています。

今後も、“地球温暖化防止と豊かな海を育てる”をメインテーマにイベントを計画するつもりです。

○ 清心里山教室

清心里山教室は、清心中学校・清心女子高等学校で、広く一般市民に自然とのふれあいや森の活用の場を提供するために活動しています。

学校では2022年から竹炭づくり体験教室をはじめ、竹をフル活用した清心・竹ワークショップを実施し、その参加者や生徒・保護者が集まって、2024年3月に団体を立ち上げました。竹炭作りの他にメンマ作りや竹水採取、竹細工教室、竹林整備など、月に1度イベントを企画し、子どもから大人まで幅広い世代が交流しながら森づくりに取り組んでいます。